

CoCoDe からのお知らせ

インフォメーション

市内で開催されるイベント
情報等をご紹介します

神居古潭ってどんなところ？

～心霊よりも地球を感じよう～ 10月のCoCoDeトークサロン

神居古潭＝心霊スポット？ いいえ、神居古潭に棲んでいるのは「霊」ではなく「魔神」です。1億年前の地球の活動によってできた岩石を、石狩川の急流が削り、アイヌの人々が「**魔神の頭**」と呼ぶ奇岩がつくられました。神居古潭は心霊を感じる場所というよりもむしろ、ダイナミックな地球の活動や、アイヌの人々が大地とどう向き合いながらこの地で生きていたのかを感じられる場所なのです。神居古潭にまつわるアイヌ伝承とその背景の地質学的要素について、地球内部の活動まで掘り下げて、なるべくわかりやすくお話します。

オンライン参加を
希望する方はメールで
お申込みください！
※参加無料、通信料自己負担

市のジオパーク専門員の立場から、
「ジオパークとはどのようなものか？」
についても併せてお伝えします。

ゲスト

いわで しょう

岩出 昌 氏

大雪山カムイミントラジオパーク構想ジオパーク専門員
旭川市地域おこし協力隊、ミントラ探検隊隊長

東京都出身。大学で古生物学を専攻し、北海道羽幌町をフィールドに地層と化石の研究をする。2019年4月から、地域おこし協力隊として旭川市へ移住。現在は旭川市教育委員会社会教育部社会教育課にてジオパーク専門員として勤務している。また、2019年11月には、地域のフィールドや素材を用いて「地球と遊ぶ」ことをミッションに、ミントラ探検隊を結成。現在隊長として活動中。

※事前予約不要です。当日直接会場にお越しください
※お茶菓子代 300 円 ●感染症対策にご協力をお願いします

【お問合せ】旭川市市民活動交流センター CoCoDe
電話 0166-74-4151 FAX 0166-39-2131 メール info@cocode.jp

意外と知られていない？

CoCoDe の使い方

環境エコ情報コーナーについて

温暖化への興味やコミュニケーションを引き出すきっかけとなり、地球温暖化対策について学べる参加型学習教材の見本を展示しています。

現在展示している「観天望気かるた」や「〇〇ボックス」「エコのタネを見つけよう」「スーパーしろくま物語（かみしばい）」「暖冷たべものゲーム」などのほかに、「どこでもフリップ～食編～」といった新ツールも仲間入りしました。ツールは今後も増えていく予定です。

イベントや講座、授業などに活用したいという方は「全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）」が無料で貸し出ししていますので、ご相談ください。（往復送料は自己負担となります。）

全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）
URL：https://www.jccca.org/

知っておきたい

よく聞くカタカナ語。それってどういう意味？
『プロボノ』

プロボノ～「pro bono publice」の略。ラテン語で、「公共善のために」を意味する。

プロボノとは、専門的な知識や技術、ノウハウを活かして、社会貢献のために、ボランティアで活動する人のこと、あるいはその活動全般を指します。

もともとは、弁護士などの法律に関連する職業の人が、無報酬で行う公益事業のことを指していました。

近年は幅広い職種の人が、自分自身のスキルを活かして社会貢献の一環、またはスキルの向上や人脈形成の場として活動することが増えてきています。

NPOの活動においては、プロボノに参加していただく機会があると、活動がより活発になったり、より良い事業運営につながる事が期待されます。

イベント

ファイナンシャル・プランナーによる 家計再建相談会

家計全般の見直し、住宅ローン・保険料に関する相談、給付金等に関する相談、今後の生活設計など、家計に関する様々なお悩みにファイナンシャル・プランナーがお答えします！

【日時】10月3日（土）

①14：00～14：50 ②15：30～16：20

【定員】各時間帯5組ずつ（要予約）

【場所】大雪クリスタルホール（旭川市神楽3条7丁目）

【参加費】無料

【詳細】https://www.jafp.or.jp/shibu/do-hoku

【申込み・お問合せ】NPO法人日本FP協会 道北支部
TEL：0120-874-172（受付時間 平日 10:00～17:00）



イベントに参加するときは…

- ①発熱、咳など体調が悪いときは参加を控えましょう
- ②マスクを着用しましょう
- ③できるだけ3密を避け、手洗い・消毒を心がけましょう

ホッとなあひひと

「クラブひこうせん」会長の海野 芳明さんにお話を伺いました。

①「クラブひこうせん」さんはどんな活動をされている団体ですか？

旭川市をはじめとする道北地区の模型愛好家が集うグループです。月1回の例会、年1回の展示会開催のほか、北海道各地で開催される模型展示会への遠征などで愛好者の交流を深めています。また、展示会でのミニ四駆大会、模型教室の開催や、周辺自治体等の要望により親子模型教室の講師、作品展示等を通じて健全な青少年の育成にも協力しています。

②プラモデル作りに目覚めたきっかけを教えてください。

殆どの人は、子供の頃にプラモデルを作ったことがあると思います。私の場合は、就職していったんプラモデルから遠ざかり、40代になって単身赴任となり、夜があまりにも暇だったのが再びプラモデルの世界に目覚めたきっかけです。プラモデルは年々進化し、小さくてもとても精密に作ることができるのが魅力です。

2020年度（後期）ファミリーサポートセンター「育児型」
上川中部こども緊急さばねっと
子育て支援者養成講座

「子育て支援者養成講座」を受けて子育てのサポートをする会員になりませんか？
子育て支援をしたい方、子どもが大好きな方の参加をお待ちしております。

【講座日程】

10/20(火)・10/22(木)・10/23(金)

10/26(月)・10/28(水)・10/30(金)

※各日およそ10：00～15：00予定

【場所】旭川市子ども総合相談センター

30日のみ 旭川市市民活動交流センター CoCoDe

【内容】※受講無料

子どもの遊び、病児・病後児保育の基礎、子どもの栄養と食生活、子どもの安全と事故、身体の発育と病気、心の発達とその問題、障がい児とともになど全15講座

【申込み・お問合せ】

NPO法人旭川NPOサポートセンター

TEL&FAX：0166-74-5380（詳細はお問合せ下さい）



③10月に行われるイベントについて教えてください。

10月のイベントは、本来は2日間で大規模な模型展示、ミニ四駆大会と模型教室を開催して道内各地の模型愛好家や市民の皆さんに楽しんでもらう予定でしたが、新型コロナの影響で皆さんの安全確保が困難と判断し、クラブ員のための集まりに縮小して、一般公開等は中止としました。

④読者の方にひとことお願いします！

プラモデルは、老若男女を問わず誰でも一人で楽しめ、最近は女性のモデラーの方も増えています。また、今年は「外出自粛」影響でプラモデルに興味を持った人がとても増え、模型店では塗料や特定のキットが一時売り切れや品薄になったと聞いています。

皆さんも一度試してみたいはいかがですか。

興味が沸いた方は、一度例会を覗いてみてください。例会の日程は毎月変わりますので、CoCoDeの係の方に確認してください。

写真右側 会長 海野さん

